

スタイルのある家に住む
『ライヴズ』(隔月刊)

至福のキッチン／スタイルのある収納

LIVES

LIVING & LIFESTYLE MAGAZINE

VOL.
75

JUN.-JUL.
2014
1,010yen

住まい手の価値観を映す
スタイルのある収納

あのひとの部屋 岩崎夏海 (放送作家・小説家)

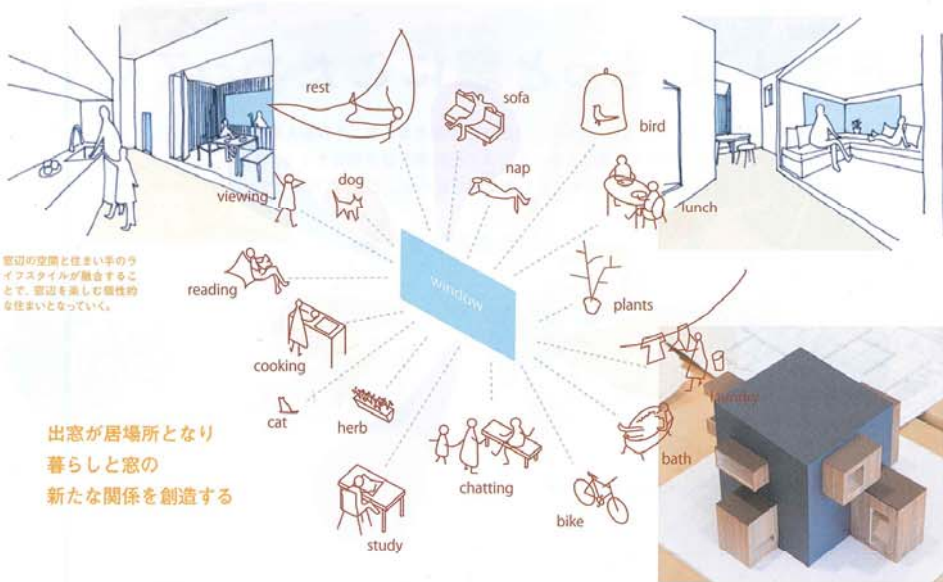
入居可能! デザイン物件レビュー

京町家でシェアライフ／東京スカイツリーを望む部屋… etc.

わがまま
キッチン計画

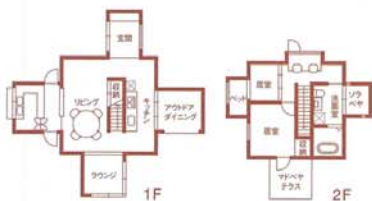
自宅でお店みたいな
料理&サービスを楽しもう!

至福のキッチン
居心地の良さが評判です。



窓辺の空間と住まい手のライフスタイルが融合することで、窓辺を楽しむ個性的な住まいとなっていく。

出窓が居場所となり暮らしと窓の新たな関係を創造する



居室のようにせり出した出窓が住まい手のさまざまなライフシーンを生み出す。



1. ベツダイ、YKK AP株式会社、一級建築士事務所 ikmoによる商品化に向けたミーティング風景。2. 比叡結子氏と、一級建築士事務所 ikmoの和田も重氏(左)。3. ベツダイとともに今回のコラボレーションプロジェクトを推進するYKK AP株式会社 住宅営業総務部の福井由氏。4. プロジェクトの総合プロデューサーである建築家の山内靖朗氏(邸の家建築設計事務所) 5. ベツダイFCマーケティング事務局 開発事務局の樋口文哉氏。「マドベヤ(仮)」実現に向け、共にプランやデザインをブラッシュアップしている。



BETSUDAI

株式会社ベツダイ
〒東京都中央区本町1-1-1 110-0001
TEL.097-574-6331 FAX.097-503-0030

もっと見たい! 知りたい! イエコラボはコチラ



せり出した出窓は風や光を取り込み、自然をより身近に感じさせる。その内蔵が住まい手の居場所となり、窓辺でさまざまなライフスタイルが展開される。



「マドベヤ(仮)」を設計し一級建築士事務所 ikmo の比叡結子氏。

ゼロパートナーズ × 一級建築士事務所 ikmo × YKK AP 株式会社

自然を近くに感じる自分の空間。 新しいライフスタイルを窓辺から

風、光を取り込む窓から発想する、快適な家、そして暮らしとは? 昨年お伝えした「窓辺から生まれる暮らし」プロジェクトがその実現に向けて動き出している。今回は、いよいよ全貌が見えて来た住宅、「マドベヤ(仮)」をレポートした。

text: jun manabe

建築家、デザイナーやさまざまな企業とのコラボレーションにより、新たな住まいの形を創造するベツダイの「イエコラボ」プロジェクト。昨年YKK APと共にを行った住宅設計コンペ「窓辺から生まれる暮らし」では、一級建築士事務所 ikmo の比叡結子氏設計による「マドベヤ(仮)」が最優秀賞を受賞。全国どこでも同じクオリティで建築可能な規格住宅として商品化が進められている。

「マドベヤ(仮)」のコンセプトは、「窓をよりどころにした居場所のある家」。出窓が広がってきた「窓部屋」を、住まい手のさまざまなライフスタイル、周辺環境、敷地形状に合わせてセレクトすることで、窓辺を楽しむ個性溢れる家が出来るという住宅だ。コンペの審査員を担当したイエコラボ総合プロデューサーの山内靖朗氏は、「出窓を使った作品は他にもありましたが、窓辺を外に押し出すことのできる窓部屋によって、外部と内部の距離をさらに近づける

という新しい空間の発想が斬新でした」と選考の理由を語る。光や風を導き入れる窓辺に、住まい手が自ら心地よい場所を見つけ、生活と融合させていく。こうしたコンセプトが、自然エネルギーを取り入れることで環境負荷を抑え、健康で心地よい暮らしを実現するYKK APの「グリーンブリーズ」の考え方にも合致したという。今回のプロジェクトでは、規格住宅の合理性と、住まい手の個性を反映できる柔軟性を併せもった住宅にすべく、日々プランの改良を重ねているという。

「この家の窓から見える風景は、全国それぞれに違うはず。だからこそ、暮らしの視点に立ち、ライフスタイルを想像することを大切にしています」(比叡氏)

自然を近くに感じながら、住まい手がライフスタイルにあった空間をセレクトしていく「マドベヤ(仮)」。実物大の住宅となって、私たちの目の前に姿を現す日が待ち遠しい。